

祥鳳会会長を務めさせていただく川です。よろしく願います。

さて、我々昭和44年45年生まれの同級生は、人生をおおむね80年と考えれば、人生の折り返し地点を迎えようとしています。かぞえ42歳の年は気力、行動力、そして物事を築き上げてゆく創造力のバランスが最もよい時期であるといわれます。ここまで見守り、支えてくれた地域社会に対して、感謝の気持ちをおこめた社会貢献活動を進めていく必要があると思われまふ。祥鳳会設立のきっかけのひとつとなりました。日高火防祭への関わりも重要なものとなつてきます。社会情勢の先行きが不透明な時期でもあり、それらに対する企画や運営には、皆さんの協力とアイデアが必要になってきます。困難な時期での開催となりますが、みんなで協力し、互いの負担を少しでも軽減して



会長 及川 雄
(東中)

会長挨拶

祥鳳会

平成二十二年 度奥州水沢四十二歳厄年連

会報 第1号

平成21年7月17日発行
編集/広報部会

会員の皆様、日頃はお忙しい中を実行委員会の運営にご理解ご協力いただき、心より感謝申し上げます。昨年9月からの水沢区内3中学校の有志による発起人会の活動から始まり、今年1月の設立総会をもって平成22年度奥州水沢42歳厄年連「祥鳳会」としての活動がスタートしております。これまで、



実行委員長 坂本 匠 吾
(南中)

実行委員長挨拶

ゆけば、900名の力が集まって容易に乗り越えていけることと思います。皆さんの得意な部分、できる部分で結構です。みんなで活動していきましょう。

そして、何よりも祥鳳会の一歩の趣旨でもありません交流として、同じ時代を生きてきた我々が、残りの人生半分互いに助け合い楽しく付き合つてゆける同級会にしていきましょう。

今後とも役員一同がんばつてまいりますので、ご理解、ご協力をよろしく願います。



設立総会 1/2

羽田火防祭や日高火防祭でのサポートや商人まつりでの出店などを通じて親睦を深めつつ実行委員会の輪を広げてまいりました。7月には事務所開きを執り行い、今後はメイン事業である来年4月の祭典演舞に向けて活動を本格化してまいります。水沢の地に生まれ育ち、学び舎を共にした同級生達が一致団結して歴史と伝統ある日高火防祭への演舞出演という一大事業を成し遂げる事によって、これまで我々とかかわりを持ち育んでいただいた地域の皆様への感謝と地域の将来の発展という希望を表して行きたいと思ひます。また、様々な事業を通じて互いの友情をより一層深めるとともに、ふるさとの素晴らしさを感じることが出来ればと思つております。会員のみなさまにとつて生涯消えることの無い絆を感じることが出来る機会となるよう微力ではございますが精一杯頑張つてまいりますので、より一層のご協力をよろしく願ひいたします。

祥鳳会事務所を開設しました。
メイプル西館2Fです。

ホームページあり



奥州水沢祥鳳会
<http://www.k.fc2.com/cgi-bin-hp.cgi/mizu44/>



事務所開き 7/8